



(公社)日本表面科学会 第91回表面科学研究会
平成29年度中部表面科学シンポジウム

「機能性薄膜の最近の動向」

主催 日本表面科学会
協賛・後援 応用物理学会東海支部、日本真空学会東海支部、日本物理学会名古屋支部、
応用物理学会薄膜・表面物理分科会（依頼中を含む）

表面科学およびその分析技術の発展はめざましく、学術的基礎研究にとどまらず、産業界における研究開発や品質評価などで欠くことのできないものとなっている。現在、次世代デバイスの素材探索研究が活発に行われており、新素材の性能評価や実用化に関する研究において表面科学分析手法は大変重要な役割を担っている。触媒研究においても表面科学はなくてはならないものであり、メカニズム解明に向けた研究が盛んに行われている。本シンポジウムでは、次世代実用化材料に向けた機能性薄膜の最新動向として、その基礎から応用にわたって第一線でご活躍中の講師の方々にご講演いただきます。皆さまのご参加をお待ちしています。

1. 日時 2018年1月20日(土) 13:00-17:55
2. 場所 名古屋工業大学 2号館 0221 講義室
3. プログラム
13:30-13:35 開会あいさつ 堀尾 吉巳 (中部支部長)
(1) 13:35-14:35
「ポストグラフェン材料とそのヘテロ構造の形成及び電子状態解析」
高村(山田)由起子(北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス系)
(2) 14:35-15:35
「酸化物上の白金クラスターの構造転移と触媒特性」
渡邊 佳英 (豊田中央研究所 戦略研究部門)

15:35-15:50 休憩
(3) 15:50-16:50
「次世代パワーデバイス用半導体の転位・積層欠陥検出」
石川 由加里 ((一財)ファインセラミックセンター 機能性材料G)
(4) 16:50-17:50
「フラッシュメモリの生産技術の事例紹介と今後」
赤堀 浩史 (東芝メモリ株式会社 四日市工場 第二生産技術部)

17:50-17:55 閉会あいさつ 市村 正也 (中部支部副支部長)

4. 参加費（テキスト代含む、消費税含む、当日会場にて受付）
会員（協賛・後援学会員を含む）2000円、学生1000円、一般4000円
閉会後の懇親会参加費4000円（参加希望者は講演参加申込時にご連絡ください）

5. 申込方法

参加定員60名

ウェブサイト(<http://www.sssj.org/>)から直接申し込むか、e-mail(shomu@sssj.org)、
またはFAXにて、次の項目をご記入のうえ 日本表面科学会までお申込ください。

(1)氏名（ふりがな） (2)所属 (3)連絡先（郵便番号、住所、電話番号、
メールアドレス）(4)参加区分（会員※協賛・後援学会員を含む、学生、一般）
締め切り：2018年1月13日（土）

6. 問い合わせ先

メール送付先：平井信充（鈴鹿高等工業専門学校）hirai@chem.suzuka-ct.ac.jp

* お申込に際しご記載いただきましたメールアドレスは、日本表面科学会が主催する
本件以外のセミナー・講演会などのご案内にも使用させていただく場合がございます。
ご案内が不要な方はお手数ですがその旨お申し出ください。

7. 会場案内

JR 中央線「鶴舞」駅または地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅

徒歩 8 分 名古屋工業大学 2 号館 0221 講義室（正門から正面に見える建物です）

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町



公益社団法人 日本表面科学会

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-13 本郷J-ポレゾ402

電話 03 (3812) 0266 FAX. 03 (3812) 2897

E-mail: shomu@sssj.org

URL: <http://www.sssj.org>